

1学期の終業式を迎えて

今日、7月24日は、1学期の終業式です。27日～28日に行われる1,2年生の『爺ヶ岳登山』で1学期の行事を終了し夏休みとなります。

保護者の皆様、学校運営協議会の皆様、地域の方々には、入学式に始まり、資源回収や親子作業、参観日、PTA総会、ガードレール磨き、地域交流をはじめ多くの行事にご協力を頂き誠にありがとうございました。

また、夏休み中の生徒の交通・健康安全については学校でも十分に指導致しましたが、保護者の皆様にも家庭でのご指導の重ねてお願い致します。

さて、ここに1学期の主な行事を振り返りながら1学期のまとめとしたいと思います。

11名の新入生と井出新校長先生のもと27年度スタート!



4月3日(金)には、井出寿一新校長先生、八坂小学校から11名の入学生、そして、校務員の北澤先生、学習支援員の関先生をお迎えして、平成27年度がスタートしました。

また、一昨年から地域・保護者・生徒ともに「地域のまとまりを大切に八坂に学校を残したい」との願いのもと、今年度は八坂小学校と中学校が学校運営協議会を組織した「八坂コミュニティ・スクール」として新たな歩みを始めた年度ともなりました。

八坂中学校では、地域と共に学校づくりを進めながら、生徒の『協働する力』を育てています。

◇『協働する力』を育む3つの要素「学習意欲」「対話力」「社会力」

- 学習意欲 … 『小中連携』を核に、学習規範を育て教科の楽しさを味わう。
- 対話力 … 『授業』を核に、聞く、考える、話す力を高める。
- 社会力 … 『地域連携』を核に、よりよい関係をつくる力を育てる。

日頃の授業の中で大切にしたい相手意識



学校生活の中で、多くの時間は教科学習に使われています。そんな教科学習の中で、自らの予想や考え、1時間に習得したことなどを伝え合うことを大切に授業を行っています。

写真は7月14日(火)に実施された小学6年生1日体験学習の理科の授業の一コマです。

1年生が6年生にガスバーナーの使い方を教えたり、実験結果の目の付け所について確認したりしています。こうした学習活動からも『学習意欲』や『対話力』を培っています。

ガードレール磨きや資源回収、職場体験、地域交流を通して



ここ数年、八坂中学校ではコミュニティ・スクールを核にガードレール磨き、資源回収、地域交流、職場体験学習などの校外活動を通して、これまで以上に地域との結びつきを強めてきています。活動後の生徒たちからは、

- 八坂小の6年生も一緒に活動した。(中略) 汚いガードレールがピカピカになり、心もピカピカになったと思います。地域の方に感謝の気持ちを表せたと思います。また、やりたいです。ピカピカ最高。

- 自分が納得するまで隅々まで磨けたのでよかったし、地域に役立つ活動をもっとしたいと思った。といった地域を思う生徒たちの感想が聞かれました。

ガードレール磨きには、当日85名、事前の下草刈りも含めると延べ人数で、100人近い方々のご協力をいただきました。



また、職場体験学習や地域交流、資源回収を通して、

- 人と話すときは笑顔で元気よということ。お店の方の話、人の話をちゃんと聞いて、ミスしたり、わかっていないことをわかったように返事をしたりすることのないようにしていきたい。(職場体験学習の感想から)

などと、地域の大人から学校では学べない大切なことを学んでいます。



7月23日(木)には、そば蒔きを実施しました。あいにくの天候でしたが、全校生徒、職員力を合わせて頑張ることができました。10月の収穫が楽しみです。

二学期には、10月の『やまびこ祭』に向けて生徒会を中心に準備を進め、高まりと深まりのある文化祭にしていきます。保護者の皆様や地域の方々にも、生徒たちの成長を支援して頂きたく改めてお願い申し上げます。

バドミントン部畑中君県大会で善戦・吹奏楽部中信大会銀賞



7月19日(日)には、バドミントン部の畑中了陵君が中信個人戦代表として県大会に出場・畑中君らしいプレーが随所に見られましたが、惜しくも1回戦で敗れてしまいました。

同日、吹奏楽部は吹奏楽コンクール中信大会に出場し『銀賞』に輝きました。県大会には進めませんでしたが、審査員からは少人数の編成の中、きれいな音色でていねいに演奏しているという講評を頂きました。

(文責 教頭 奥原 嘉徳)